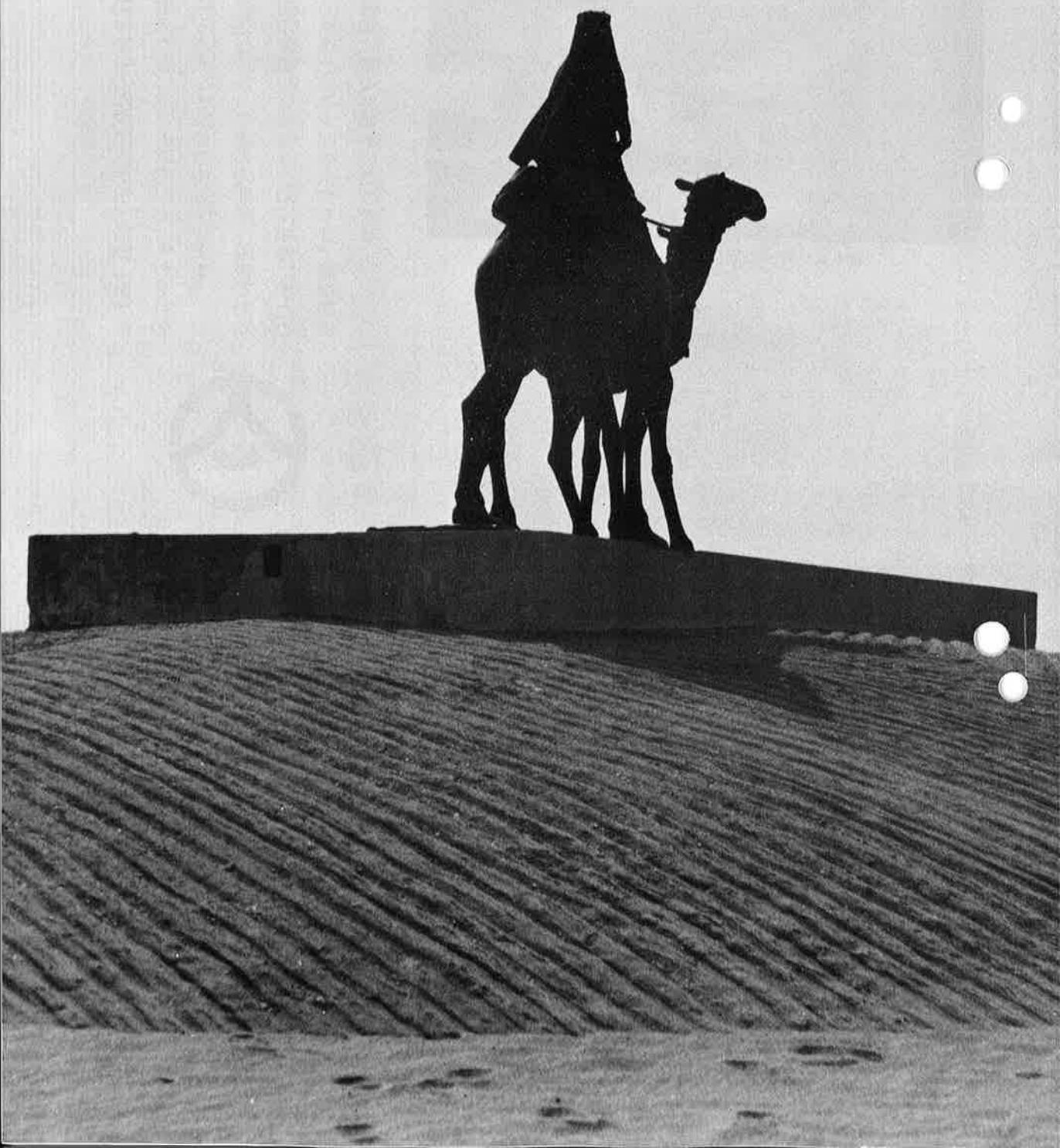


おんじゅく

第171号

町勢特集号



はじめに

一九七七年の町勢特集号の作成にあたり、各課(室)係に日ごろの方針、考えや感じたことについて、それぞれの立場で集約してもらいましたのでお知らせします。

また、毎月のできごとについてはその都度、広報でお知らせしてまいります。行政の基礎となる大切な数字です。資料を提出くださった関係機関に厚くお礼申し上げます。



住みよい町づくりについて相談する区長会



町章

行政

町民と直結した
行政で町づくり

「豊かなくらし、住みよい町づくり」を目標に住民に直結した行政を実施しています。

昭和四十八年から五十二年まで第四次五カ年計画も目標の九〇%以上を達成し、新しい町づくりの基盤も着実に整備されてきました。また現在、建設中の水道事業、総合開発事業も早期実現をめざして全力投入をしています。

さらに五十三年から第五次三カ年計画を樹て、住民参加による、

町のあゆみ □

52年

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------|-------|--------|---------------------|---------------|--------------------------|-----------------------|---------------|--------------------------------|----------|-----------|----------|---------------------|----------|-----------------|-----------|---------------------|----------|----------|--------|------------------------|------|------------------------|--------|--|
| 6・24 | 6・11 | 5・12 | 5・8 | 4・9 | 4・6 | 4・5 | 3・31 | 3・25 | 3・24 | 3・23 | 3・22 | 3・22 | 3・15 | 3・7 | 2・24 | 2・11 | 2・9 | 2・6 | 1・30 | 1・28 | 1・15 | 1・7 | 1・1 | |
| 六月定例町議会 | 商工会総会 | 観光協会総会 | 青年団体連絡協議会結成ソフトボール大会 | 御宿撮影会と写真コンテスト | 御宿中学校入学式 御宿保育所 岩和田保育所入所式 | 御宿小学校 岩和田小学校 布施小学校入学式 | 人事異動発令(四月一日付) | 津波避難訓練(第三回)久保区・新町区一部を対象 参加者四百人 | 布施小学校卒業式 | 岩和田小学校卒業式 | 御宿小学校卒業式 | 農業委員会委員無投票当選。当選証書授与 | 御宿中学校卒業式 | 三月定例町議会開く 会期八日間 | 歴代議会議長の集い | 郡駅伝大会 役場前スタート、大多喜駅前 | 新町児童館落成式 | 役場職員採用試験 | 野沢温泉村へ | 海と山子ども交流 御宿中一年生一二七名長野県 | 臨時議会 | 成人式(御宿小) 第三回成人祝賀マラソン大会 | 消防団出初式 | 元旦歩こう会、岩和田大除 六百八人参加
新年祝賀式 御宿小体育館 午前十一時三十分 |

よりよい豊かな町、あたたかな心のふれ合いがあふれる町の建設に一層の努力を重ねていきます。

財政

限りある財源を
重点的に配分

不況と円高の経済社会のなかで町財政も今までにない厳しい状況にあります。

国では、景気対策として公共事



施策は重点的に実施

業の促進、継続事業の早期完成などを進めています。

町の財政をみると、税収は大山の伸びは期待できず、地方交付税はのびず国、県に依存する財政構造から、事業執行に対する財源確保に苦慮しています。

このような情勢のなかで、住民の切実な要望を反映するため、施策をしっかりと選び、限りある財源を重点的に配分する財政運営を努めています。

総合開発

いよいよ着工へ
明るい見通し

温暖で恵まれた自然景観など優れた観光資源を持つ当町の開発事業が四十八年から進められています。

この一大事業は、御宿の自然条件を活用した調和のとれた開発事業を推進して現在の夏季型観光から年間通した観光地へと飛躍し、住民の所得向上をはかろうとするものです。

景気の変動による不況や土地買収の進みぐあいなどで事業進展が

夷隅開発事業



遅滞していましたが、このほど着工の見通しがつきました。

夷隅開発事業として進められているA地区（ゴルフ場の建設）は用地買収もほとんど終わり着工の運びとなり、B地区（保養団地、レジャー施設）も現在、地形の測量調査が行われています。この町最大の開発事業の達成にみなさんのご協力をおねがいします。

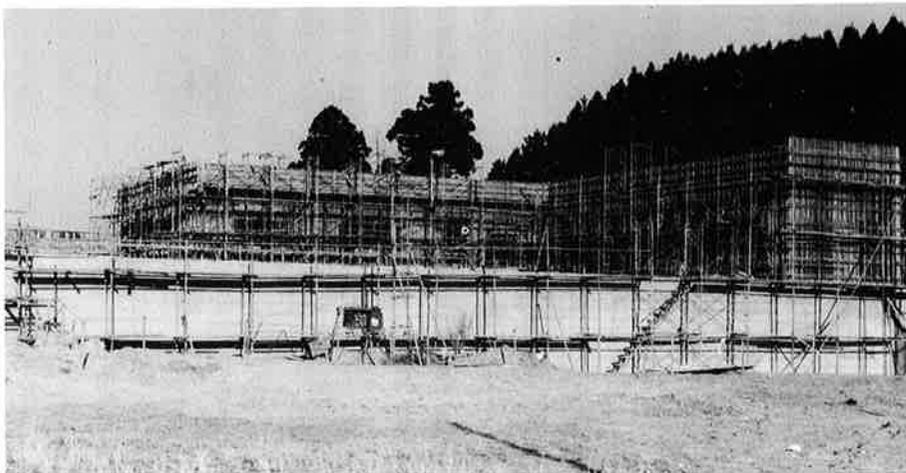
町のあゆみ

52年

- | | |
|-------|---|
| 6・30 | 中央公民館建設工事入札 本体工事一億八千万円
電気工事二千七百四十五万五千円、空調・給排水
五千四百四十五万円 |
| 7・3 | 郡民体育大会 当町会場 |
| 7・9 | 町営プール開き 午前十時 |
| 7・10 | 参議院議員通常選挙投票日 当日有権者数男三千
四人 女三千四百四十五人 計六千四百十九人
投票率男六四・六一% 女六七・三二% 計六六
・〇六% |
| 7・30 | 中央公民館起工式 午前十二時 建築面積一千八
百二十七平方メートル |
| 8・28 | 第三回町民水泳大会 町営プール午後一時三十分 |
| 9・15 | 敬老会 御宿小体育館 午前十時 七十歳以上
該当者七百三十九名 |
| 9・17 | 九月定例町議会 午前十時 |
| 9・21 | 全国民宿大会開催 二百名来町宿泊 |
| 9・24 | 上水道浄水機械設備工事入札 八千五百万円
上水道計装設備工事入札 一億二百三十万円
上水道電気設備工事入札 一億三千九百万円 |
| 10・2 | メキシコ大使来町 |
| 10・8 | 臨時議会 午前十時 |
| 10・12 | 岩和田小学校校体育館起工式 |
| 11・3 | 町民文化・体育祭 |
| 11・17 | 町政懇談会はじまる 町内六会場 二十二日まで |
| 12・15 | 十二月定例町議会 午前九時三十分 |
| 12・25 | 消防団夜警はじまる 町長、議長巡視 |

水道

ダム工事の一部を除いて完成



間もなく完成する浄水場

本町の生活用水は、各戸別に浅井戸、湧水に依存しているが、以前より水量が少なく、水質の悪化も認められます。この水不足の解消や良質な生活用水の確保のため水道事業を推進しています。

実谷地さきにダムを建設し、計画給水人口一万二千五百人、一日最大給水量五千九百八十五立方メートル、貯水量六十一万立方メートルの計画目標で事業が進んでいます。建設事業については、ダム関係工事の一部を残して完了。取水場、浄水場等関係工事は五十二年度完了を目標に施行中であります。町内の配水管布設工事と給水装置工事の乙止水栓までの工事はすべて完了しています。量水器から給



美しい花々で飾られた日西墨交通発祥記念碑

観光資源を生かした観光立国をめざすべきだ」という識者の意見があります。その点、御宿は観光資源にめぐまれ、発展の可能性が大きいと考えられます。

五十二年の夏季観光客の入込数は一〇三万人。前年と比較すると〇、九％減少しています。天候等の影響もありますが、一季型観光地のため客の動向が不安定になります。こうした不利な条件を改めるために今、通年型観光をめざして町の総合開発計画にもとずいて観光施設計画が進められています。

観光

通年型観光めざして施設計画

二キロメートルの美しい砂浜、童謡の世界へいざなう月の沙漠記念像、歴史とロマンに満ちたメキ

水せん（蛇口）までの工事については、指定水道工事が取扱います。工期は五月末日までに全戸完了する予定です。

水道給水加入家庭では、給水せんの設置場所をきめておいてください。

シコ塔……常春の御宿は自然を生かし、観光客の需要に応じるため、観光施設の拡充とともに無秩序な開発をおさえ、緑の保全など御宿の特性を生かした観光へと発展しています。

「観光産業は、その資源を見せるだけで、すこしも減らない。日本の恵まれた



芸子連も出てにぎわう海開き

建設

主要農林道の改良と舗装を促進

まだまだ要望の多い道路の改良・舗装整備は、主要幹線道路の整備はおおむね終わり、現在は支線道路の改良・舗装、排水溝など生活環境に直接支障をお

よぼす箇所の整備へと移行してきました。市街地周辺の道路の改良（拡幅）などは複雑な問題が多く、かなりの経費と時間がかかる可能性があります。

また、農村地域の発展は、その基盤である道路の整備からという考えから、主要農林道の改良、舗装を計画的に実施しています。

農地災害復旧（四十六年災）も現在まで約三百カ所の復旧工事をなしとげ、公共土木施設の災害復

旧とともにそのほとんどが完了しました。

住宅関係では、四十八年以來計画がなかつたが、今年度は住宅困窮

者および二男、三男の住宅対策として久保地先に町営住宅二十

戸を建設中です。



① 順調に進む道路改良工事

② 岩和田漁港の修築工事



商業

業界の振興と消費者意識の向上

高度成長の時代から一転し、長い不況の時代へと、めまぐるしい経済の変動は、景気の立直りの見通しさえたえず、その影響は、中小企業はもちろん、一般家庭や消費者まで、不安と混乱におとしられています。

最近では、円高や発展途上国からの急激な追いあげなどにより、内外の経済状況は、極度に厳しさを増しました。

このような社会情勢のなかで、中小企業対策としては、運転資金調達のあっせんや経済方針の指導によって不況の打開策を講じています。

また、多様化する商品、悪徳商法、押し売り販売などにより消費者が変動する物資流通にふりまわされています。弱い消費者対策の一環として消費者意識の向上をはかる講習会の開催や消費者と小売業者の懇談会などを実施して、よい商品を地元で安心して選べるよ

うに努めていきたいと思えます。
一方、経営者の連けいを密に、
団結し、情報交換を重ねることが
大切です。

また観光の振興が商店に与える
影響の強い当町にとって、観光行
事によって商店に明るいムードを
植えつけることも欠かせません。

漁業

稚貝放流や築磯
で育てる漁業へ



漁業水域二〇〇カイリ時代を迎
えて、漁業を取り巻く環境情勢は
大きく変化しはじめました。この
ような状況にあつて、沿岸漁業の
見直しと相まって生産基盤である
漁場の整備も新たな事態に対応
して促進していかねばなりません。

これからは育てる漁業を振興

当町の水産業
は、沿岸漁業に
依存し、とりわ
け磯根漁業のウ
ェートは高く、
稚貝放流や築磯
事業など獲る漁
業から育てる漁
業への移行がな
されなければな
らない。
船舶は、年々
狭い沿岸漁場を
あとに遠距離漁
場へと操漁海域
の拡大をはかる
ため、近代施設
の導入など敵し

い状況に直面している。

農業

地域指定の事業
を優先的に実施

町の農業は、酪農農家、一部複

教育

岩和田小体育館
三月末には完成

◇義務教育施設 義務教育施設で

残されていた岩和田小学校体育館
建設も五十三年三月に完成します。
この体育館は、学校規模より大き
く建設されたので、室内競技を生
かした児童の体位向上に役立ちま
す。また地域の社会体育施設とし
ても大いに利用できます

◇社会教育施設 住民待望の公民

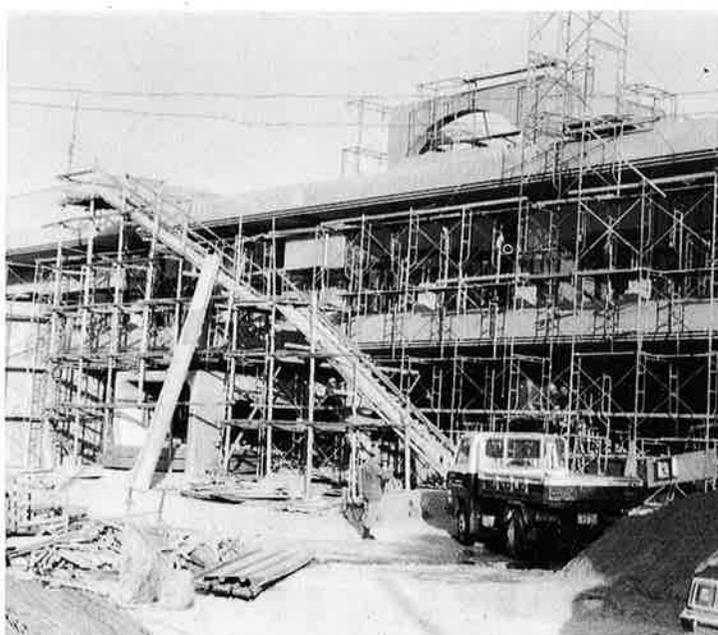
館がいよいよ完成し、その活動が
期待されます。急激に変化する現
代社会で、人びとが必要とされる
ことは、一方においては、変化に
おけることのない新しい知識や
技術をたえず習得することであり

合経営農家、一部水稲専業農家を
除きほとんどが兼業農家であり、
この傾向は定着したといえるでし
よう。

しかし、農業の兼業化が定着し
たとはいえ、水田の基盤整備は必
要であり、これからの課題です。
そのため、五十三年度から行わ

れる水田利用再編対策に合わせて
村ぐるみ農業推進対策、地域農政
特別対策などの地域指定を受け、
各種事業を優先的に実施してゆか
ねばならない。

また、昨年の水稲は後半に冷害
と長雨により、事前売渡申込限度
数量を下回る結果となりました。



公民館の建設工事も順調に進む

いよいよ複雑化する社会経済の仕
組みの中で適正な生活を営むこと
である。他方においては、能力の

向上につとめ、進歩しつづける社
会にあつて、最も必要とされる創
造的な力を身につけることである

といわれています。

住民教育の場、いこいの場、レクリエーションの場として、多くの人が公民館を中心に、その活動

保育所

心身の健全な発達 展願って保育

保育所の保育内容は、幼児の年齢や発達段階に合わせて、経験や活動を計画的に編成し、保育者が幼児を援助しながら、幼児の持っている力を出させることです。

幼児の生活は遊びです。すなわち幼児教育（養護と教育）は、日常の遊びのなかから進められています。



をとおして、住民どうしが互いに話し合い、連帯感を深め、人づくり社会づくり大いに利用されることとしよう。

くのです。乳幼児に適切な環境を与え、生命や身体の安全を守りながら成長を援助し、心身の能力を開発しながらその望ましい発達を促進することです。

幼児期の遊びは全身を使い、エネルギーをふるに使い、体をぶつけ合いながら仲間遊びを通して人間関係をつくりながら成長していくところに意義があるのです。

「よく遊び、よく遊べ」と子どもたちの心と身体を健全に育てることを目標に児童福祉の責務をはたしています。

すくすく育つ子どもたち

社会福祉

住民の積極的な 参加が必要

最近、社会福祉の問題は平均寿命の延長、核家族、青少年健全育成、障害者（児）、母子問題など、

多種多様となるとともに住民の関心も非常に高まってきました。

これら住民福祉の需要に 대응して社会福祉の充実発展を実現するため国、県、市、社会福祉関係団体などの協力で年々福祉の向上が計られています。しかし、真の豊かな社会福祉の実現は行政機関関係団体のみでは達成できません。人は、いざという時にならない

と、あまり福祉には気がつかないものです。人間は、人に迷惑をかけ、また迷惑をかけられながらお互いに助け合い、生活をしているのです。そのことから「地域ぐるみの社会福祉」を目標に住民一人ひとりが福祉問題、ボランティア精神を認識し、福祉サービスへ積極的参加が必要ではないでしょうか。

国民健康保険

税の負担力は限界、 界、苦しい財政

国民健康保険制度は創設以来地域住民に対する医療保障を目的として、極めて重要な役割を果たして住民福祉の向上発展につくしてきましたが、最近の急激な経済情勢の変化による不況社会、そのなかでの国民健康保険の運営には厳しいものがあります。それは、国民所得を上回る医療費の増加、本格的な高齢化社会への進行による老人医療費、高額療養費支給制度の法定化などによって、国民健康保険の財政は極度にひっばくし、

それを負担する被保険者の保険税負担能力も限度に達していると思われまます。

この国保財政の危機を救うため

国においても制度の改善などの対策が進められています。被保険者においても、国保の健全運営が保たれるようご協力を願います。



町民の健康を守る国保

しかし財政難から厳しい運営

衛生

成人病予防運動を進めよう

昭和五十一年の総死亡者のうち上位三位までの死亡原因をみますと①脳卒中二四・七％、②がんと〇・〇％、③心臓病一四・七％となつています。この三大死因はいずれも成人病で、その合計が五九・四％にもなっています。

成人病はどれも、初期症状は問題にならないほど軽く、苦痛をと

もありませんが、気がついたときはすでに「魔の手」につかまれ、取りかえしのつかないほど病状が進んでいることが多くあります。しかも成人病にかかる人は、男は四十歳以上、女は三十五歳以上の社会的にも家庭的にも柱となるような人が多く、二重の悲劇となつていきます。

この悲劇をなくすため成人病の検診が普及し、職場や地域で集団検診がさかんに行われています。成人病（特にがん）を予防するのにはなんとといっても早期発見が第一です。成人病検診には面倒がらずに積極的に参加しましょう。

じん芥処理

生ゴミと危険物は別々に出して

現在の焼却場と焼却施設は四十四年に建設され、ことしで九年を迎えます。この間に処理したゴミの量は、約二万七千トン、五十二年度のゴミ焼却量は約四千六百トンで、焼却場建設当時の三倍の量となつていきます。この状態が続き

ますと数年中に機械設備の拡張または焼却施設の全面改築の必要が生じます。そこでゴミ処理に対する町民の皆さまの協力がぜひ必要となります。

現在の収集方法は、生ゴミが週二回、危険物が一回とまとめて作業を進めています。まだまだ生ゴミと危険物の区別をしないで出す人がいます。このため収集作業の効率の低下はもろろんのこと、ゴミの焼却ができずに野外投棄をすることになります。

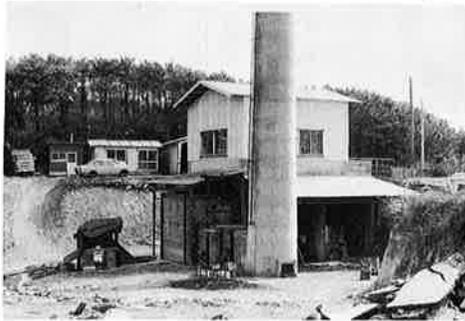
また、係員のいない土曜の午後

◎ゴミ収集日程

月	新町	久保	須賀	浜
火	岩和田	六軒町	高山田	新宿
④	新町	久保	須賀	浜
木	新町	久保	須賀	浜
金	岩和田	六軒町	高山田	新宿
⑤	岩和田	六軒町		

月末の土曜日布施地区危険物

○は危険物



四十四年に建設された処理場

御宿町表彰規定

(表彰の基準)

第一条 左の各号の一に該当する者は、この規程の定めるところにより、これを表彰する。

- 一、町議会議員で満十二年以上在職した者
- 二、農業委員会委員及び議会の同意を得て選任される各種委員並びに消防団長、消防副団長の職にあつて十五年以上在職した者
- 三、町長として満四年以上在職した者
- 四、助役、収入役として満八年以上在職した者
- 五、町の職員、その他これに準ずるものであつて、満二十年以上在職した者
- 六、前各号に掲げる者のほか、これと同等以上の功績のある者

(表彰の方法)

第二条 表彰は、表彰状に記念品又は金員を添えてこれをなう。

(審査)

第三条 被表彰者及び記念品又は金員の額等の決定につき審査するため表彰審査委員を置く。

(表彰審査委員)

第四条 表彰審査委員は町長、助役、収入役、議長、長、副議長とする。

(表彰期日)

第五条 表彰の期日は、毎年一月一日とする。但し、特に必要と認めるときはその都度これを行なうことができる。

(在職年数の算定)

第六条 在職年数の算定は、毎年四月一日現在とし、次の各号により計算する。

- 一、一カ月に満たない期間は一カ月とす

窓口メモ

役場の窓口事務は親切、
じん速、正確をモットーに
町民のみなさんのサービス
に努めております。お気づきの点やわからないことがござ
いましたら、お気軽にご相談ください。

住民課

○ 印鑑登録申請には

△原則……本人または代理人申請……文書照会（後日登録）

△例外……本人が官公署発行の写真貼付の証明書および保証書（即登録）

△必要なもの

登録する印、代理人印、代理人選任届

登録証……手続き終了後番号入りのカード交付（実印、委任を兼ねる大切なもの）

△本人……(1)登録証（カード）を必ず窓口にご持参ください。

(2)登録証がないと印鑑証明書は交付できません。

△代理人……(1)たのまれた場合は、もちろん登録証と代理人の認印が必要です。

(2)登録証の持主の住所氏名等がわからないと証明書は交付できません。

△番号の照会……(1)事故防止のため登録番号の問合せには一切お答えできません。

△登録印（実印）……(1)一切不用（ただし災害時にはカード・実印必要）

○ 婚姻届……印鑑（夫妻証人二人）戸籍抄本、転出証明（当町居住の場合）を持ってきてください。

○ 出生届……印鑑、母子手帳、米穀通帳、国民健康保険証を持って十四日以内に。

○ 死亡届……印鑑、米穀通帳、国民健康保険証、年金証明書を七日内に。

○ 転出届……印鑑、米穀通帳、国民健康保険証、転出先の住所は“はつきり”と。

○ 転入届……印鑑、転出証明書、国民健康保険証、年金手帳、米穀通帳を持って。

○ 転居届……印鑑、国民健康保険証、年金納付書。

△転入、転居は……住所が変更した日から十四日以内に届けなければいけません。

△国民健康保険……(1)出生・死亡・転入・転出届の場合保険証持参。

(2)社保加入、離脱した場合、保険証持参、速やかに届出てください。

△税務……本人以外が次のような諸証明の交付を必要とする時は委任状が必要。

- 1、納税証明
- 2、所得 "
- 3、資産 "
- 4、公課 "

○ 他人の戸籍、除籍の請求には

△何の目的に使用するか具体的に必要。

△除籍の請求には制限が加えられます。

△請求者の印鑑必要。

△戸籍、除籍のえつ覧制度は廃止された。

※本人といつわったり、うその事由で交付を受けたときは料りに処せられることがある。

地震対策については、国や地方公共団体も真剣に取り組んでいますが、みなさん方でも考えてもらわなければならない問題もあります。

各家庭でも地震対策を十分に

防災

まず、家庭で防災会議を開き、地震発生の時の役割分担、避難路、避難場所等を話し合っておくこと。つぎに地震が起きたら必ず火の始末をする訓練をする。第三に、避難訓練の実施を行なう。地域ぐるみの避難訓練には必ず参加しましょう。避難に必要な生活必需品は不断から必ず用意しておきましょう。

まず、家庭で防災会議を開き、地震発生の時の役割分担、避難路、避難場所等を話し合っておくこと。つぎに地震が起きたら必ず火の始末をする訓練をする。第三に、避難訓練の実施を行なう。地域ぐるみの避難訓練には必ず参加しましょう。避難に必要な生活必需品は不断から必ず用意しておきましょう。

に還元されることとなります。ゴミの野外投棄は、観光地としてのイメージにそぐわないもので

す。公共下水道とともにゴミ処理の解決策は「観光地の宿命」ともいえるかもしれません。

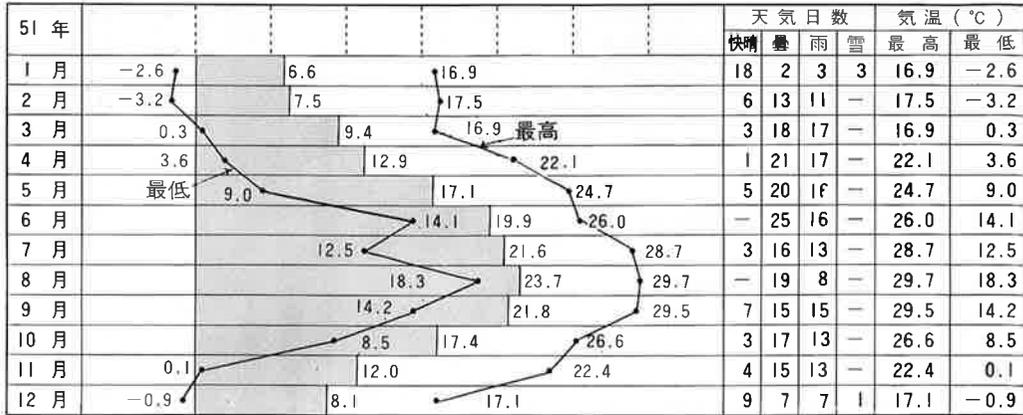
収入印紙

町の収入役窓口で取り扱っている収入印紙は、し尿処理の手数料として支払う証紙と県の収入証紙（運転免許証や県関係の許、認可や資格取得などに必要）などを取り扱っています。

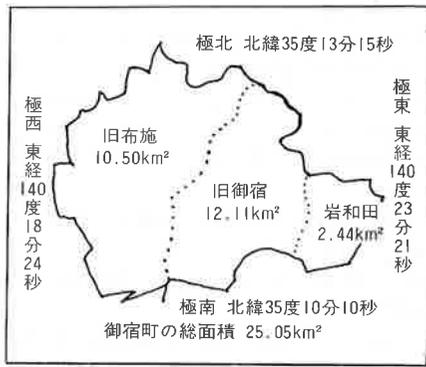
（追彰）
第七条 表彰を受ける者がその表彰を受ける前に死亡したときは、表彰状及び記念品又は金員はこれを遺族に贈る。
第八条 この規定に基づき、表彰を受けた者は、表彰台帳に登録し、町の行う主要行事に招待するものとする。
（実施細目）
第九条 この規程の施行に関して必要な事項は、別に定める。

● 気象状況

平均気温(°C) 0 5 10 15 20 30



地勢
気象



● 気象 (51年)

気象要素	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
降水量(mm)	3.0	137.0	257.0	104.5	249.5	313.5	204.0	122.5	221.5	209.0	139.0	99.0
平均気温(°C)	6.6	7.5	9.4	12.9	17.1	19.9	21.6	23.7	21.8	17.4	12.0	8.1
平均湿度(%)	50	68	71	77	82	85	88	85	80	76	68	59
平均風速(m/Sec)	4.3	4.3	3.9	4.0	3.1	3.3	2.6	3.1	3.2	3.5	4.3	4.2
最風向	北北西	北	北	北	南南西	南西	南南西	南西	北	北	北	北

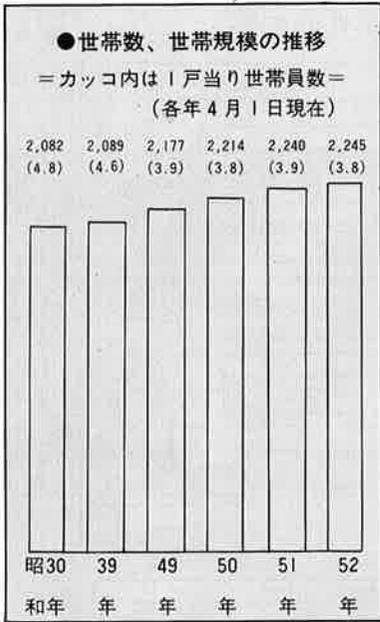
● 人口の推移 (住民基本台帳から)

	面積	世帯数	総人口	男	女	人口密度 (1km²あたり)	1世帯
昭和39年	25.04km²	2,089世帯	9,585人	4,419人	5,166人	383人	4.6人
40	"	2,084	9,550	4,455	5,095	381	4.6
45	"	2,128	8,656	3,965	4,691	346	4.1
48	"	2,169	8,660	4,012	4,648	346	4.0
49	"	2,177	8,583	4,018	4,565	343	3.9
50	"	2,236	8,590	4,049	4,541	343	3.8
51	25.05	2,240	8,572	4,026	4,546	342	3.8
52	"	2,245	8,501	4,018	4,483	339	3.8

● 自然動態 (住民基本台帳から)

	出生数		死亡数	
	総数	男	総数	男
昭和46年度	120	63	92	48
47	113	59	74	44
48	116	67	87	31
49	117	65	91	44
50	114	56	94	42
51	112	53	95	50

人口



●社会動態 (住民基本台帳から)

	転出	転入	社会増減	
昭和46年度	431	419	△ 12	
47	416	425	9	
48	434	329	△ 105	
49	390	389	△ 1	昭和49.4.1・8,583
50	379	322	△ 57	
51	369	281	△ 88	

●人口と世帯 (国勢調査より)

	昭和30年	昭和35年	昭和40年	昭和45年	昭和50年
人口	9,753	9,273	8,815	8,475	8,484
世帯数	2,022	2,047	2,068	2,136	2,263

●首都圏別転入転出状況 (51年度)

転入	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
千葉県	20	11	6	13	4	4	14	12	12	8	15	14
東京都	8	12	3	6	4	3	4	6	5	3	7	8
神奈川県	3	2	1	4	0	1	3	5	0	1	1	0
他県	10	7	3	4	9	4	3	4	2	4	3	5
総数	41	32	13	27	17	12	24	27	19	16	26	27

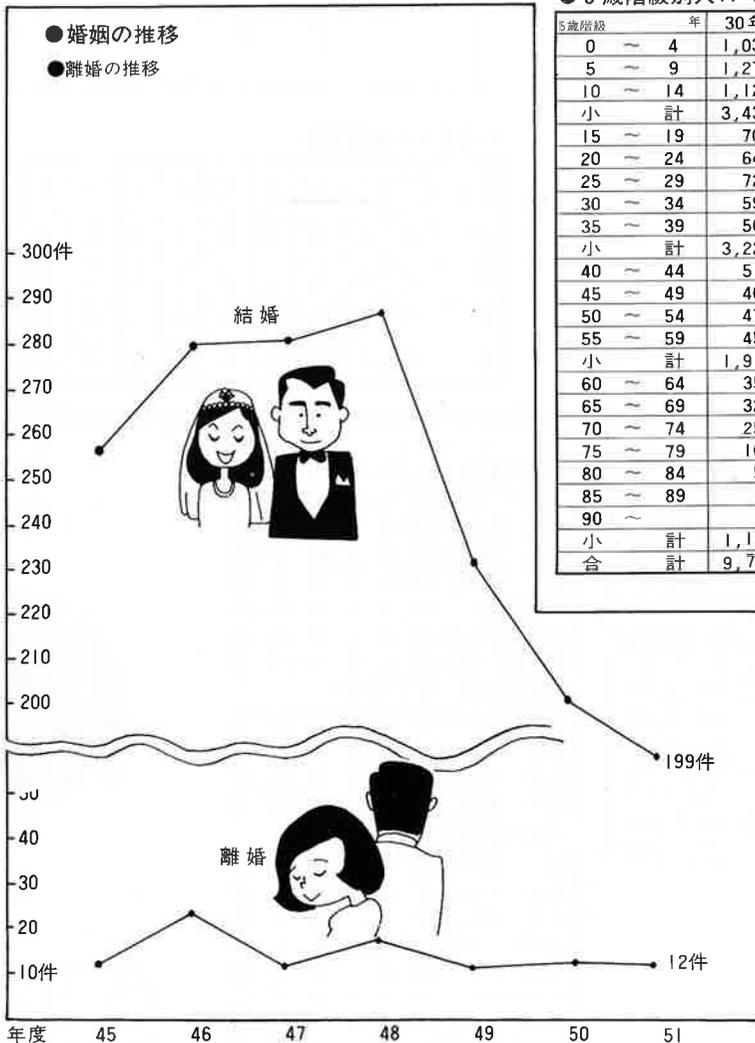
転出	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
千葉県	37	25	12	12	8	5	11	19	19	9	8	35
東京都	19	8	7	4	10	7	1	6	5	4	6	22
神奈川県	0	2	3	4	0	3	3	0	1	0	0	4
他県	5	2	1	2	9	5	2	2	5	7	3	7
総数	61	37	23	22	27	20	17	27	30	20	17	68

●世帯と人口

世帯数	昭和五十二年	昭和五十年								
二、三〇二			男							
二、二六三			女							
八、三九〇	総数									
三、九一四										
四、四七六										
八、四八四										
八七・四										
三三四・九										
九										
〇・一										

●婚姻の推移

●離婚の推移



●5歳階級別人口 (国勢調査)

5歳階級	年	30年	45年	50年
0 ~ 4		1,038	562	584
5 ~ 9		1,274	617	595
10 ~ 14		1,121	735	633
小計		3,433	1,914	1,812
15 ~ 19		706	735	577
20 ~ 24		644	553	442
25 ~ 29		721	472	617
30 ~ 34		596	524	501
35 ~ 39		560	621	553
小計		3,227	2,905	2,690
40 ~ 44		516	708	630
45 ~ 49		469	566	704
50 ~ 54		479	507	544
55 ~ 59		454	457	518
小計		1,918	2,238	2,396
60 ~ 64		354	444	441
65 ~ 69		324	376	396
70 ~ 74		256	289	336
75 ~ 79		162	177	226
80 ~ 84		59	112	115
85 ~ 89		16	42	61
90 ~		4	8	11
小計		1,175	1,418	1,586
合計		9,753	8,475	8,484

●昭和52年世帯数・人口概数

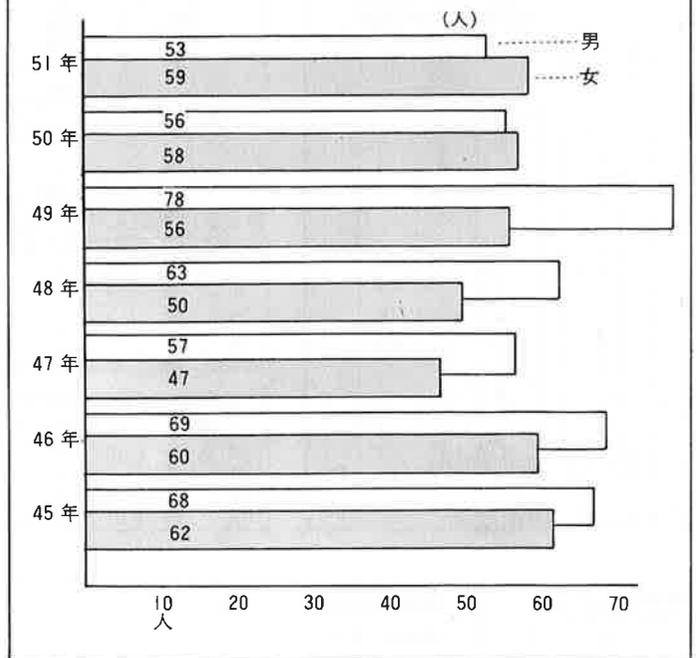
各区别世帯と人口 (52年10月1日)				
区名	世帯数	人口		
		男	女	計
須賀	293	477	547	1024
浜	257	421	489	910
高山田	73	165	167	332
久保	232	417	459	876
新町	426	661	793	1454
六軒町	235	353	428	781
岩和田	464	799	900	1699
実谷	128	266	285	551
上布施	187	353	404	757
合計	2295	3912	4472	8384

●高齢者人口 (10月末現在)

年齢	男女別		計	女100に対する男の比率
	男	女		
70歳以上	227	374	601	61
80歳以上	59	82	141	72
90歳以上	4	12	16	33
計	290	468	758	62

●年次別人口動態 (昭和45～昭和51年)

●出生の推移



●月別人口動態状況 (51年)

区分	月別												計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
出生	4	12	9	4	8	12	11	10	10	9	10	7	106
死亡	10	11	5	15	6	8	4	8	5	7	6	9	94
転入	22	20	65	41	32	13	27	17	12	24	27	19	319
転出	27	21	76	61	37	23	22	27	20	17	27	30	388

●歴代収入役 (町村合併後)

相原誠三郎	S29. 2. 13~30. 10. 17
佐藤 清司	S30. 10. 18~42. 12. 19
浅野 興典	S42. 12. 20~47. 3. 31
和田 正美	S47. 4. 1~在任中

●年次別有権者数 (9月10日現在)

年次	総数	男	女
昭和30年	5,659	2,566	3,093
“ 38年	5,771	2,610	3,161
“ 40年	5,806	2,631	3,175
“ 49年	6,444	2,979	3,465
“ 50年	6,490	3,013	3,477
“ 51年	6,484	3,010	3,474
“ 52年	6,441	2,994	3,447

●歴代議長 (町村合併後)

吉野 要	S30. 3. 31~32. 9. 30
浅野 航海	S32. 10. 1~34. 9. 30
新井 清治	S34. 10. 1~40. 9. 30
関 龍雄	S40. 10. 1~44. 9. 30
中村 喜一	S44. 10. 1~48. 10. 31
江沢富士松	S48. 12. 4~50. 10. 11
岩崎栄一郎	S50. 11. 12~在任中

●歴代助役 (町村合併後)

相原誠三郎	S30. 10. 18~38. 10. 17
岩井 敏夫	S39. 1. 10~42. 4. 17
佐藤 清司	S42. 12. 20~45. 10. 31
浅野 興典	S47. 4. 1~在任中

●歴代副議長 (町村合併後)

渡辺 胤生	S30. 3. 31~30. 9. 30
市東 三郎	S30. 10. 1~32. 9. 30
新井 清治	S32. 10. 1~34. 9. 30
岩崎栄一郎	S34. 10. 1~40. 9. 30
中村 喜一	S40. 10. 1~44. 9. 30
江沢富士松	S44. 10. 1~48. 12. 3
江沢 一雄	S48. 12. 4~52. 9. 17
石田 行雄	S52. 9. 17~在任中



●歴代町長 (町村合併後)

大地 重直	S30. 3. 31~30. 5. 14
井上 文吉	S30. 5. 15~42. 5. 14
岩井 敏夫	S42. 5. 15~在任中

● 特別職	総数	男	女
	3	3	

●町職員数 (52.4.1現在)

	職員数		
	総数	男	女
総数	85	52	33
議会関係	1	1	
総務関係	22	15	7
税務関係	7	5	2
民生関係	4	3	1
保育所関係	22		22
衛生関係	1	1	
清掃職員	7	7	
観光・商工関係	3	3	
農林水産関係	4	4	
土木関係	7	7	
国民健康保険事業職員	2	1	1
企業職の職員	5	5	

●役員構成

①議長・副議長

議長 岩崎 栄一郎
副議長 石田 行雄

一般質問

●人数及び件数

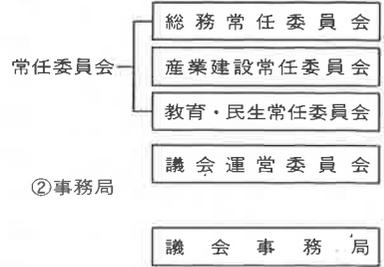
定例会	質問者	件数
3月定例会	6	16
6月定例会	5	14
9月定例会	3	6
12月定例会	7	13
計	21	49

(52.1月~12月)

●議会の構成

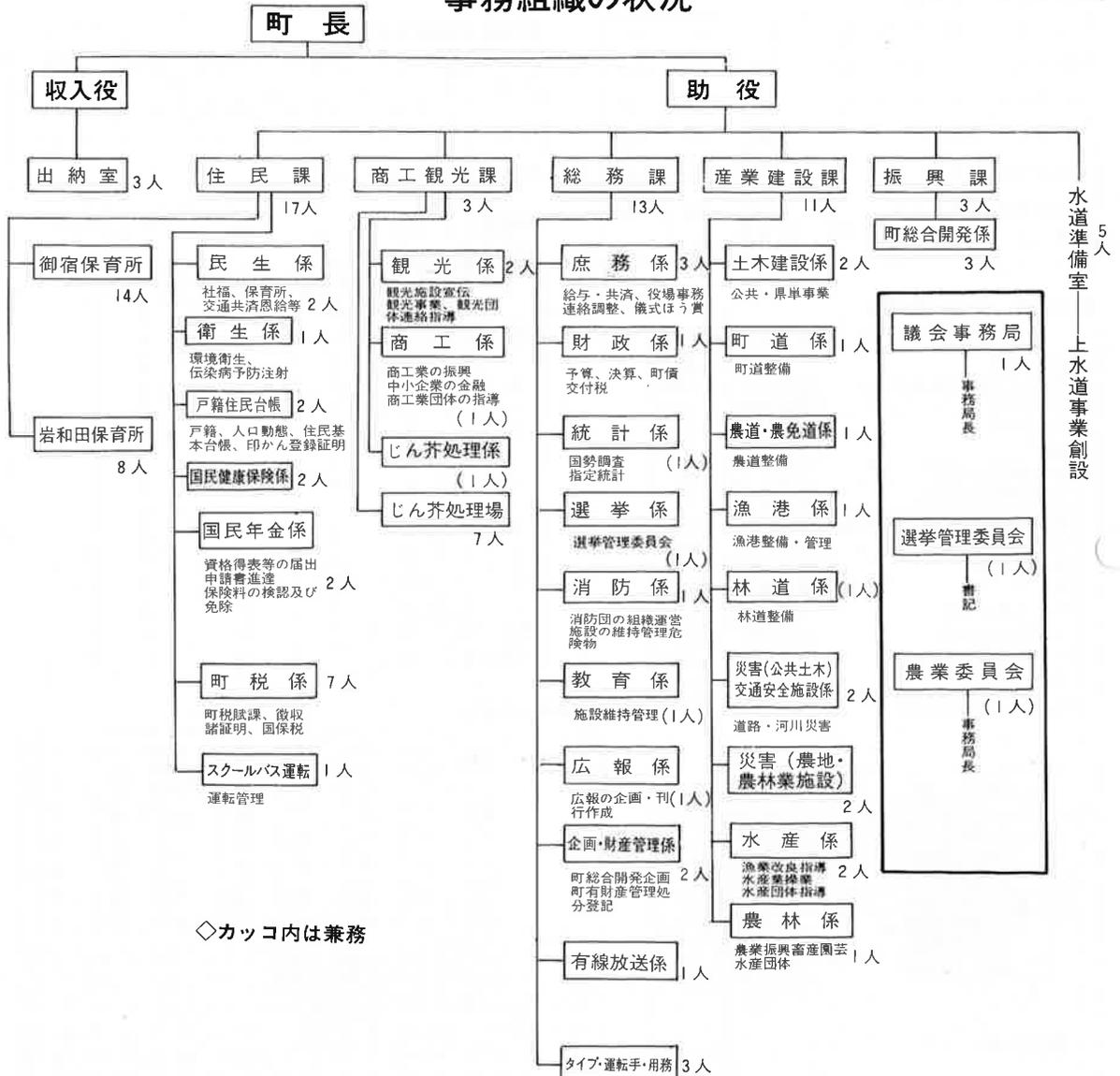
●組織

①議会



②事務局

事務組織の状況



◇カッコ内は兼務

●52年定時登録における地区別有権者数
(昭和52年9月10日現在)

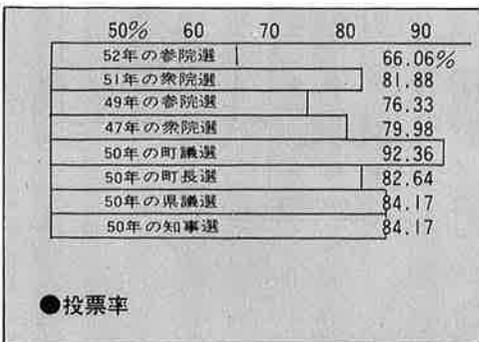
部落名	有権者数		
	計	男	女
須賀	774	362	412
浜	680	311	369
高山田	254	124	130
久保	663	312	351
新町	1,147	531	616
六軒町	595	268	327
岩和田	1,269	591	678
上布施	615	281	334
実谷・七本	444	214	230
計	6,441	2,994	3,447

●投票区別有権者数

区分	投票区域	計	男	女
第一投票区	久保・新町・六軒町	2,405	1,111	1,294
第二投票区	須賀・浜・高山田	1,708	797	911
第三投票区	岩和田	1,269	591	678
第四投票区	上布施	615	281	334
第五投票区	実谷・七本	444	214	230
総数		6,441	2,994	3,447

●官公署・社会文化団体

団体名	所在地	電話
御宿町役場	久保2200	2511
千葉地方事務局御宿出張所	新町417	2954
御宿郵便局	新町397	2871
布施郵便局	上布施1400	2870
御宿駅	須賀191	2053
御宿漁業協同組合	浜413	2611
岩和田漁業協同組合	岩和田926	2011
御宿町観光協会(商工観光課)	久保2200	2511
御宿町体育協会(公民館)	〃	2947
御宿町商工会	久保2200	2818
御宿町婦人会	上布施	2530
御宿町商店振興会	久保2200	2818
千葉銀行御宿支店	新町526	2321
運輸省御宿航空標識所	岩和田789	2654
御宿町公民館	久保2200	2947
御宿町歴史民俗資料館	久保2200	4311



●投票率

●議会運営・活動状況
定例会 年4回(条例)
3月・6月・9月・12月

●昭和52年～開催状況

定例会	会期	本会議延日数
3月定例会	8	2
6月定例会	1	1
9月定例会	1	1
12月定例会	1	1

●議員の年齢構成

年齢区分	40～49	50～59	60～69	70以上	合計年齢	平均年齢	最年少	最年長
人数	3	12	2	1	995	55.3	48	72

●在職年数別議員数

年数	4年以下	4年をこえ8年以下	8年をこえ12年以下	12年をこえ16年以下	16年をこえ20年以下	20年をこえるもの
人数	7人	3人	3人	3人	—	2人

最長在職年数 26年7ヵ月

議案等

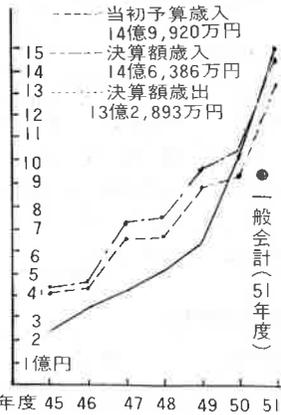
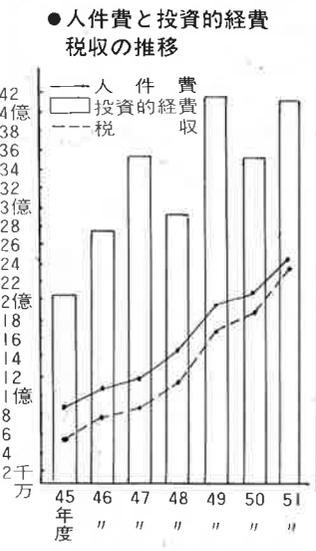
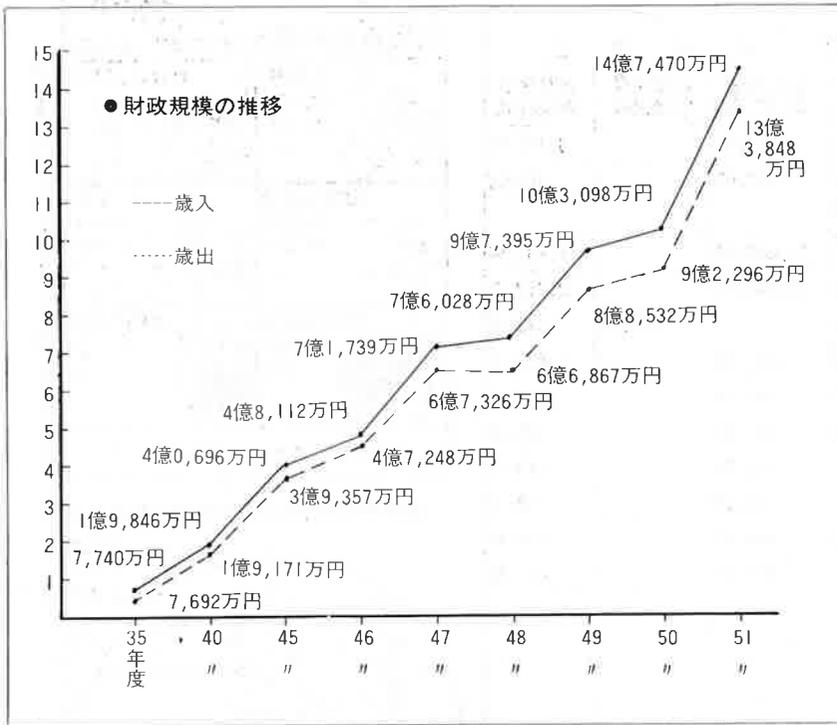
●延件数 53件

案件	原案可決	修正可決	否決
町長提出			
条例関係	14	0	0
予算関係	11	0	0
専決処分	2	0	0
その他	0	0	0
議員提出			
決算	4	0	0
道路	1	0	0
人事	2	0	0
契約	10	0	0
その他	6	0	0
請願			
陳情	1	0	0
陳情	1	0	0

●選挙と投票率

	参議院議員通常選挙	昭和52年7月10日執行	衆議院議員通常選挙	昭和51年12月5日執行	参議院議員通常選挙	昭和49年7月7日執行	衆議院議員選挙	昭和47年12月10日執行	御宿町議会議員選挙	昭和50年9月21日執行	御宿町長選挙	昭和50年4月27日執行	千葉県議会議員選挙	昭和50年4月13日執行	千葉県知事選挙	昭和50年4月13日執行	
当日有権者(人)	3,004	3,000	2,963	2,904	2,977	2,947	2,953	2,953	3,445	3,445	3,450	3,839	3,437	3,414	6,361	6,386	6,386
投票率(%)	64.61	80.07	75.16	77.72	90.66	80.90	82.86	82.86	67.31	83.45	77.33	81.92	93.83	84.15	85.29	85.29	85.29
計	66.06	81.88	76.33	79.98	92.36	82.64	84.17	84.17									

財政



● 一般財源(決算額)

51年度	707,524
50 "	584,693
49 "	465,440

(千円)

● 人口1人当り人件費

52年度	28,392
50 "	25,350
51 "	22,131

(円)

● 地方債現在高(長期借入金)

51年度	312,858
50 "	296,187
49 "	282,567

(千円)

● ラスパイレス指数

52年度	97.8
51 "	97.8
50 "	94.1

国家公務員100に対して(%)

● 人件費

51年度	241,427
50 "	217,303
49 "	190,478

(千円)

● 職員数

52年度	85
51 "	83
50 "	82

(人)

● 普通建設事業充当一般財源

51年度	153,332
50 "	102,181
49 "	139,374

(千円)

● 平均給与

52年度	1,213
51 "	1,156
50 "	1,051

(百円)

● 人口1人当り地方債現在高

51年度	36,802
50 "	34,553
49 "	32,830

(円)

● 人口千人当り職員数

51年度	10
50 "	9.7
49 "	9.5

(人)

●土地及び建物（総括）

区 分	土 地（地 積）			建 物		
	前年度末 現在高	決算年度 中増減高	決算年度 末現在高	前年度末 現在高	決算年度 中増減高	決算年度 末現在高
本 庁 舎	12,343.19		12,343.19	2,598.09		2,598.09
その機 の行 他政関	警 察（消防）施設	909.01		909.01	192.56	192.56
	そ の 他 の 施 設					
公 共 用 財 産	学 校	57,155.29		57,155.29	785.00	785.00
	公 営 住 宅	18,506.00		18,506.00	318.20	318.20
	児 童 館		1,648.75	1,648.75		186.16
	保 育 所	4,274.00	△1,648.75	2,625.25		
	公 民 館	399.00		399.00	194.40	194.40
	資 料 館					
	千葉法務局御宿出張所	680.40		680.40	176.46	176.46
	火 葬 場	428.00		428.00	82.40	82.40
	じん芥処理場	10,505		10,505	20.00	20.00
	プ ール 施設	6,457.57		6,457.57		
	公 園	61,396		61,396		
駐 車 場	12,734	3,886	16,620			
田						
畑						
宅 地	12,073.78	△ 73.65	12,000.13			
原 野	303,644	△ 17	303,627			
山 林	3,641		3,641			
雑 種 地	171,836	△ 364	171,472			
合 計	676,982.24	3,431.35	680,413.59	4,367.11	186.16	4,553.27

●51年度水道事業会計決算

	51年度	50年度	備 考
営 業 収 益	101,579	0	給水装置取出口工事費
営 業 費 用	101,579	0	
差 引	0	0	
資 本 的 収 入	477,063	485,358	
企 業 債	68,000	(未借入) 257,000	50年度未借入分については51年度借入
補 助 金	165,000	48,744	水源施設に対する補助金
出 資 金	237,263	154,614	一般会計出資(企業庁分含む)
納 付 金	6,800	25,000	加入者納付金
資 本 的 支 出	547,761	278,111	
建設改良費	547,761	278,111	
差 引	△70,698	207,247	
前年度繰越資金	207,501	254	
再 差 引	136,803	207,501	
翌年度繰越資金	136,803	207,501	
固定資産明細	947,749	399,988	48年度からの支出額の計
建設仮勘定	947,749	399,988	建設中の整理科目
企業債明細	343,800	18,800	48年度からの借入額の計

歳入の状況 (千円)						
区分	予算現額	決算額	構成比 %	対50年度比		経常一般財源
				増加額	増加率 %	
地方税	198,776	229,132	15.7	41,227	21.9	229,120
地方譲与税	6,000	11,218	0.8	4,712	72.4	11,218
娯楽交付金						
自動車交付税	7,000	9,035	0.6	△ 104	△ 1.1	9,035
国有提供交付税						
地方交付税	292,895	323,053	22.0	28,744	9.8	296,027
内訳	普通	296,027	20.2	22,643	8.3	296,027
	特別	27,026	1.8	6,101	29.1	
小計	504,671	572,438	39.1	74,579	15.0	545,400
交通安全交付金	800	817	0.1	△ 98	△ 10.7	817
分担金・負担金	59,946	60,142	4.1	44,847	293.2	
使用料	15,185	16,748	1.1	2,558	18.0	
手数料	3,989	6,118	0.4	983	19.1	
国庫支出金	129,500	183,020	12.5	41,946	29.7	
県支出金	141,318	111,731	7.6	9,389	9.2	
財産収入	27,759	28,571	1.9	△ 13,359	△ 31.9	
寄付金	855	805	0.1	△ 945	△ 54.0	
繰入金	21,495	21,719	1.5	17,269	388.1	
繰越金	107,672	107,673	7.4	18,397	20.6	
諸収入	302,473	314,075	21.5	240,049	324.3	
町債		40,000	2.7	7,700	23.8	
	うち財政対策債等	32,000	32,000	2.2	32,000	
合計	1,355,663	1,463,857	100.0	443,315	43.4	546,217

性質別歳出の状況 (千円)								
区分	決算額	構成比 %	対50年度比		税等	経常経費充 当一般財源	経常収支 比率	
			増加額	増加率 %				
人件費	241,359	18.2	24,144	11.1	170,263	166,065	30.4	
	うち職員給	155,115	11.7	8,897	6.1	86,912		
扶助費	44,115	3.3	5,823	15.2	8,513	8,513	1.6	
公債費	38,892	2.9	3,043	8.5	37,865	34,149	6.2	
内訳	元利償還金	38,892	2.9	3,043	8.5	37,865	34,149	6.2
	一時借入金利息							
義務的経費小計	324,366	24.4	33,010	11.3	216,641	208,727	38.2	
物件費	59,447	4.5	3,473	6.2	39,035	36,788	6.7	
維持補修費	8,099	0.6	2,858	54.5	8,030	7,916	1.5	
補助費等	153,712	11.6	26,755	21.1	139,074	138,245	25.3	
経常的経費小計	545,624	41.1	66,096	13.8	402,780	391,676	71.7	
積立金	5,658	0.4	△ 126	△ 2.2				
投資及出資金貸付金	319,428	24.0	238,991	297.1	15,195			
繰出金			△ 500	△ 100.0				
前年度繰上充用						391,676千円		
投資的経費	458,223	34.5	111,603	32.2	153,332			
	うち人件費	3,007	0.2	1,556	107.2			
普通建設事業費	390,868	29.4	50,489	14.8	132,276		546,217千円	
内訳	補助	178,647	13.4	△ 10,458	△ 5.5	28,150		
	単独	212,221	16.0	60,947	40.3	104,126		
内訳	災害復旧事業費	67,355	5.1	61,114	979.2	21,056		
	失業対策事業費							
合計	1,328,933	100.0	416,064	45.6	571,307	707,524千円		

町 税 の 状 況					目 的 別 歳 出 の 状 況						
区 分	決算額	構成比 %	増加率 %	区 分	予算現額	決算額	構成比 %	対50年度比		税 等	
								増 加 額	増加率%		
市町村	個人分	66,346	29.0	17.2	議 会 費	28,937	28,594	2.2	8,398	41.6	28,594
民 税	法人分	7,901	3.4	9.7	総 務 費	181,106	172,808	13.0	23,670	15.9	124,693
固 定 資 産 税		86,072	37.6	18.5	民 生 費	161,784	155,851	11.7	△23,665	△13.2	50,899
軽 自 動 車 税		2,302	1.0	31.3	衛 生 費	360,832	358,814	27.0	246,113	218.4	48,100
市町村たばこ消費税		21,133	9.2	4.0	労 働 費						
電 気 税		9,153	4.0	20.3	農 林 水 産 業 費	261,508	258,041	19.4	80,109	45.0	46,207
ガ ス 税					商 工 費	14,153	13,717	1.0	△ 4,815	△26.0	11,483
鉱 産 税					土 木 費	125,141	121,875	9.2	17,464	16.7	97,470
特別土地保有税		36,187	15.8	49.5	消 防 費	23,625	22,939	1.7	7,779	51.3	17,742
木 材 引 取 税		26		△29.7	教 育 費	90,021	90,021	6.8	△ 3,172	△ 3.4	87,172
法定外普通税・旧法税					災 害 復 旧 費	68,219	67,355	5.1	61,114	979.2	21,056
目 的 税		12		△20.0	公 債 費	38,919	38,918	2.9	3,069	8.6	37,891
内 訳	入 湯 税	12		△20.0	諸 支 出 金						
	都 市 計 画 税				予 備 費	1,418	0				
	事 業 所 税										
合 計		229,132	100.0	18.0	合 計	1,355,663	1,328,933	100.0	416,064	45.6	571,307

適 用 税 率 の 状 況					徴 収 率		
市 町 村 民 税 分	個 人	均等割	700円	市 法 人 均 等 割	7,200円	徴 収 率	合 計
				市 法 人 均 等 割	7,200円		
				市 法 人 均 等 割	12,000円		
				法 人 税 割	12.1/100		
				固 定 資 産 税	1.4/100		

区 分	現年課税分	滞納繰越分	合 計
固定資産税	96.1	96.8	96.1
合 計	94.2	87.6	94.2

●専業、兼業別農家数

年度	総数	アール 10~30 (1反~3反)	アール 30~50 (3反~5反)	アール 50~100 (5反~1町)	アール 100~150 (1町~1.5町)	アール 150以上 (1.5町以上)	例外規定
40	676	201	100	195	150	27	3
41	671	199	103	190	150	26	3
42	665	194	107	187	148	27	2
43	641	176	103	195	136	29	2
44	608	155	104	187	132	28	0
45	584	147	96	183	129	29	0
46	557	137	90	186	116	26	2
47	553	136	92	194	105	24	2
48	532	119	92	198	98	22	3
49	470	96	83	206	71	11	3
50	452	85	87	197	68	11	4
51	448	86	76	185	79	19	3



●農業人口

昭 和 40 年		
総 数	男	女
3,345	1,596	1,749
昭 和 45 年		
総 数	男	女
2,750	1,288	1,462
昭 和 48 年		
総 数	男	女
2,443	1,165	1,278
昭 和 50 年		
総 数	男	女
2,204	1,049	1,155
昭 和 51 年		
総 数	男	女
2,095	1,004	1,091
昭 和 52 年		
総 数	男	女
2,055	984	1,071

●地区別耕地の経営面積 (単位: 戸)

	農家数	耕 地 面 積								
		総 数	耕 田		果 樹 園		普 通 畑		牧 草 地	
		農家数	面積	農家数	面積	農家数	面積	農家数	面積	
総 数	445	30,554	437	25,434	60	581	379	3,989	11	550
御 宿	176	9,701	172	8,525	15	98	138	1,058	1	20
布 施	249	20,442	245	16,500	45	483	240	2,929	10	530
岩 和 田	20	411	20	409	0	0	1	2	0	0

●農家人口と耕地

区 分	総 農 家 数
総 数	448
専 業 農 家	23
第 1 種 兼 業	161
第 2 種 兼 業	264

●主要作物収穫面積の累年比較
(単位: a)

年度	水 稻	麦 類	甘 藷
S35	33,850	6,230	2,780
38	33,090	3,200	1,930
40	32,835	2,438	1,629
41	32,537	2,529	1,730
42	32,253	2,053	1,603
43	31,838	1,795	1,333
44	31,176	1,249	783
45	28,108	749	710
46	26,393	519	510
47	25,338	230	403
48	24,542	200	331
49	23,331	100	303
50	22,549	4	273
51	23,753	4	223

●農業機械所有台数

年次	動力耕うん機 農用トラクター	動 力 噴霧機	動 力 散粉機	田植機	バイン ダ ー	自 脱 型 コンバイン	米麦用 乾燥機	農用トラック オート三輪
S38年	219	12	3	—	—	—	—	9
45	325	8	35	37	16	0	—	40
46	317	7	59	54	58	0	—	25
47	319	12	55	55	56	1	—	29
48	333	10	56	56	95	4	—	33
49	365	12	59	59	141	4	—	45
50	398	45	23	39	198	8	305	37
51	430	21	32	79	207	15	338	45
52	435	13	41	114	226	40	329	34

●年次別組合水揚高

(単位: 千円)

種別	御 宿			岩 和 田		
	49 年	50 年	51 年	49 年	50 年	51 年
魚類	1億79,049	1億47,221	1億56,788	3億20,534	2億73,112	2億78,493
貝類	48,105	53,179	50,112	1億44,256	1億60,506	1億41,474
藻類	1,521	1,882	351	3,278	3,397	924
計	2億28,673	2億02,282	2億07,251	4億68,068	4億37,015	4億70,891



●漁業別水揚量

(単位: トン)

種 別	御 宿			岩 和 田		
	49年	50年	51年	49年	50年	51年
二そうまきあぐり巾着網	1,044	794	1,260	0	0	0
刺 網	0.5	0.4	0.3	113	71	54
さ ば 釣	12	38	23	0	0	0
い か 釣	41	67	14	99	113	33
そ の 他 の 釣	38.5	10.6	53.7	160	104	136
そ の 他 の 延 縄	3	2	0	29	15	12
地 び き 網	—	—	—	—	—	—
採 貝	17	20	18	56	61	47
採 藻	169	181	21	67	122	33
突 棒	6	4	3	0	0	0
そ の 他 の 漁 業	17	9	2	11	3	4
総 計	1,348	1,126	1,395	535	489	319

●漁港施設

項 目	第1種	第2種	備 考
漁 港 数	1	1	第1種御宿漁港 第2種岩和田漁港 第2種完成後 7.4.8
漁 けい船岸延長(m)	333	413	
外かく施設延長(m)	686	1,334	
最多入港トン数(t)	335	276	
登録漁船隻数(隻)	85	209	
利用漁船隻数(隻)	117	225	

●おもな魚種別水揚量

(単位: トン)

魚種別	御 宿			岩 和 田		
	49年	50年	51年	49年	50年	51年
た い	0.8	7	15	2	2	2
わ ら さ	7	5	3	26	29	5
ひ ら め	5	5	5	14	18	26
さ ば	12	38	23	20	5	8
ぶ り	1	1	0	26	18	3
い か	41	67	14	99	113	33
かつお	12	10	21	36	11	51
いなだ	3	3	1	108	68	50
め じ	2	4	4	7	4	4
め だ い	3	2	0	24	10	4
ま ぐ ろ	6	4	3	9	4	1
あ じ	74	2	0	0	0	0
さ よ り	17	9	2	11	1	0
このしろ	8	24	15	0	0	0
鮑	15	17	15	53	58	44
さ ぐ え	2	3	3	3	3	3
雑 漁	180.2	195	30	25	20	47
い わ し	959	730	1,241			0
え び				5	3	4
計	1,348	1,126	1,395	468	367	285

●経営組織別事業所数

総数(人)		事業所数	従業者数
		443	2,310
民営	小計	421	2,048
	1~4	317	671
	5~9	59	378
	10~19	29	369
	20~29	10	229
	30以上	6	401
地方公共団体企業		22	262

●産業大分類別就業者数

事業所数		年次	昭和47年	昭和50年	昭和50年
第1次産業	農業、水産、林業、養殖業		18	29	2
	小計		18	29	2
第2次産業	鉱建業		0	0	0
	製造業		268	211	39
	小計		796	615	61
			1,064	826	100
第3次産業	卸売業、小売業		582	566	194
	金融、保険、不動産業		48	23	2
	運輸、通信業		48	67	7
	電気、ガス、水道業		0	6	1
	サービス業		807	737	132
	小計		72	56	5
			1,557	1,455	341
合計			2,639	2,310	443



●観光施設及び入込数

町の観光投資額(千円)	観光収入(推計・千円)	御宿駅の収入(夏季・千円)	駐車場利用台数	海の家の(売店)	貸家賃間()	民宿()	旅館(軒)	観光客数(夏季・人)	年次
									四八
11,200	1,200	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100
11,200	1,200	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100
11,200	1,200	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100
11,200	1,200	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100
11,200	1,200	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100
11,200	1,200	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100
11,200	1,200	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100
11,200	1,200	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100
11,200	1,200	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100

●業種別商店数など

対象業種(51.5.1)	商店数	従業者数	売場面積(平方メートル)	年間販売額	商品手持額	修理料サービス料収入
一般卸売業	11	51		183,737	10,306	53
代理商仲立業						
織物・衣服・身の廻り品小売業	18	48	1,116	33,633	5,595	100
飲食料品小売業	83	203	2,774	119,155	9,363	40
自転車荷車小売業	5	10	169	3,045	802	65
家具建具・什器小売業	20	53	830	20,927	5,067	303
その他の小売業	30	95	850	78,048	9,020	264
総数	167	460	5,739	438,545	40,153	825
飲食店	32	100		26,726		

●産業中分類別工場数・従業者数・製造品出荷額

産業中分類	工場数	従業者数			製造品出荷額(万円)	主たる生産品
		計	常用労働者数	業主及び家族従業者		
食料品製造業	18	173	148	25	47,316	煮干、塩干、パン、菓子
衣服その他繊維製品製造業	6	111	109	2	17,313	婦人セーター、レインコート、婦人服
木材木製品製造業	6	25	16	9	5,482	製材、建具
出版印刷関連産業	2	10	7	3	3,610	製材、建具
機械電気機械製造業	9	158	150	8	30,130	印刷
輸送用機械器具製造業	3	12	8	4	2,348	ボルト、ナット
その他の製造業	4	108	104	4	41,133	船舶機械、自動車部品
総数	48	597	542	55	147,332	

●年次別工場数・従業者数・製造品出荷額

年次	組織別事業所数			従業者数			製造品出荷額(千円)			
	計	法人	個人	計	常用労働者数	業主及び家族従業者	計	製造品出荷額	加工賃収入額	修理料その他
S37	53	14	39	334	257	77	335,600	327,020	5,820	2,760
38	59	17	42	418	331	87	416,070	408,290	4,240	3,540
39	51	17	34	515	444	71	557,750	548,960	8,490	300
40	50	4	46	470	399	71	516,900	509,650	6,800	450
41	46	4	42	457	386	71	506,380	497,240	9,140	-
42	47	17	32	495	421	74	601,840	577,100	24,740	-
43	51	21	30	641	573	68	814,290	777,030	37,260	-
44	53	22	31	736	673	63	899,190	841,880	57,310	-
45	51	21	30	832	769	63	1,116,630	862,700	273,930	-
46	49	22	27	761	704	57	1,042,830	855,930	186,600	-
47	55	22	33	706	642	64	1,342,120	1,105,150	236,970	-
48	54	22	32	693	624	69	1,226,190	1,867,210	358,980	-
49	50			626	561	65	1,338,140			-
50	49			615	555	60	1,286,960			-
51	48			597	542	55	1,473,320			-

●入込状況

年次	48年	49年	50年	51年	52年	平均
大人	21,000	19,000	16,000	16,000	11,000	16,600
小人	13,000	14,000	13,000	13,000	10,000	12,600
学割	7,000	6,000	7,000	5,000	6,000	6,200
合計	41,000	39,000	36,000	34,000	27,000	35,400

運輸 通信

●御宿～主要駅への料金 (52年現在)

駅名	料金
大原	80円
太東	150
茂原	270
千代田	520
船橋	680
米	760
錦町	900
両国	900
山手	900
蒲田	900
川崎	1,000
熱海	1,700
名古屋市内	3,700
京都	4,800
大阪	5,000
広島	6,200
甲府	1,800
大宮	1,000
仙台	2,900
青森	3,600
青森	5,800

●軽自動車の保有台数 (52.4.1)

部落別種別	須賀	浜	高山田	久保	新町	六軒町	岩和	美谷七本	上布施	計
50cc	71	80	33	77	100	48	144	76	100	729
90	12	7	11	11	16	5	6	14	19	101
125	2	3	2	3	6	3	4	6	13	42
農耕用	7	1	59	49	2		2	76	93	289
自動二輪		2			3	1	3		2	11
軽四輪貨物	23	22	6	16	35	9	20	11	30	172
軽四輪乗用	16	9	1	9	28	11	8	16	13	111
小型二輪	1		1	3	6	2	1	3	3	20
その他 (フォークリフト)				2	1	1	1			5
計	132	124	113	170	197	80	189	202	273	1,480

●テレビ普及状況 (52.4.1)

年次	総数 契約台数	白黒テレビ 契約台数	カラーテレビ 契約台数	普及率	備考 町世帯数
49	2,258	745	1,513	102.7	2,199
50	2,277	412	1,865	101.7	2,240
51	2,345	409	1,936	103.4	2,268
52	2,344	409	1,935	103.1	2,273

●御宿有線テレビ放送加入状況 52.12

組合名	加入戸数	加入区域
浜須賀テレビ合同受信施設組合	460戸	浜全区・須賀区一部
高山田テレビ合同受信施設組合	73	高山田全区
御宿テレビ共同受信施設組合	425	久保全区
新町テレビ共同受信施設組合	340	新町区一部
岩和田テレビ合同受信施設組合	693	岩和田・六軒町全区
計	1,991	

●電話加入状況

年次	開通加入電話数									公衆電話	農衆電話
	総数			単独電話数			共同電話数				
	総数	事務用	住宅用	総数	事務用	住宅用	総数	事務用	住宅用		
39	335	269	55	271	221	39	64	48	16	11	
49	2,047	969	1,078	1,811	894	917	236	75	161	47	
50	2,125	994	1,131	1,888	918	970	237	76	161	56	326
51	2,295	1,050	1,245	2,066	976	1,090	229	74	155	60	301
52	2,341	1,018	1,323	2,116	946	1,170	225	72	153	63	297

●自動車保有台数 (52.4.1)

車種	御宿町	夷隅郡市計
トラック	288	3,779
貨客	210	2,456
バス	21	174
普通乗用	21	150
小型乗用	1,016	12,331
三輪		6
特殊	7	159
計	1,563	19,055

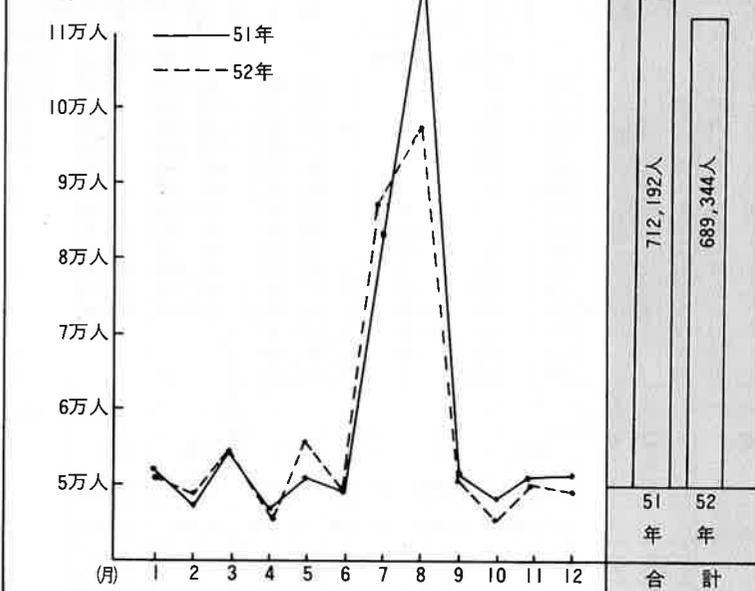
●郵便物取扱状況 (52年度)

区別	引受	到着	差立	配達
普通	212,065	436,905	149,550	499,320
特殊	7,800	8,643	8,060	8,383
小普通	5,216	6,719	5,461	6,474
包特殊	170	695	200	665
年賀	134,049	103,250	100,725	142,011

●電報取扱状況

年次	国内				
	総数	発信	着信	中継信	
30	13,506	3,751	9,710	45	
38	8,824	2,919	5,894	11	
46	3,730	757	2,973		
47	3,156	575	2,581		
48	2,448	504	1,944		
49	2,719	537	2,181	1	
50	2,933	493	2,439	1	
51	2,548	582	1,966	0	

●御宿駅乗客数



●道路の現況

(52. 12)

路線名			単位	町道	県道	国道	計
路	線	数	本	154	4	1	159
実	延長	長	m	77,451	11,238	3,895	92,584
内	改	良	m	28,427	9,481	3,895	41,803
		未	m	49,024	1,757	—	50,781
内	橋	梁	m	320	111	1ヶ所 14	445
		道	m	475	110	6ヶ所 382	967
幅	員	改	m	5,270	320	3,895	9,485
		良	m	15,522	7,010	—	22,532
		未	m	7,635	2,151	—	9,786
		改	m	4,198	—	—	4,198
		未	m	13,623	—	—	13,623
		改	m	—	1,757	—	1,757
自動車交通不能延長			m	31,203	—	—	31,203
路	面	砂	m	49,483	300	—	49,783
		舗	m	106	—	—	106
		装	m	—	6,759	3,895	10,654
		道	m	27,862	4,179	—	32,041
計				77,451	11,238	3,895	92,584



●農道、林道の現況 (52.12)

項	目	本数	数値	
農	業	農道延長(m)	市町村	6,771
			その他	4,677
			計	11,448
		耕地面積(ha)	340	
林	業	林道延長(m)	市町村	12
			国 有	11,024
			その他	
			計	12
		林野面積(ha)	702	

●町営住宅建設の推移

建築年次	住宅、団地名	戸数	面積	構 造
昭和30年	新町住宅	20	627㎡	木造瓦葺平家建1戸建
31	"	20	627	"
32	須賀住宅	20	627	"
33	"	20	627	簡易耐火平家1棟2戸建
34	六軒町住宅	20	627	"
35	"	20	627	"
40	岩和田漁民住宅	24	1,190.4	簡易耐火2階1棟6戸建
44	久保富士浦団地	10	318.2	木造瓦葺平家1戸建
48	教職員住宅	3	120.45	軽量鉄骨(プレハブ)1戸建40.15㎡

●犯罪発生件数

区分	凶 悪 犯				粗 暴	窃 盗 犯		知 能 犯		合 計
	殺 害	強 盗	強 姦	放 火		入 犯	そ の 他	詐 欺	そ の 他	
年次	人	盗	姦	火	犯	犯	他	欺	他	
48	1			1	8	15	23	38		6 53
49			2	2	7	16	23	39		6 54
50	1	5	2	8	8	135	195	330	7 3	10 13 369
51	1	0	0	0	1	180	82	263	9 0	9 2 275



●消防の施設状況

消防ポンプ車	7
水そう付ポンプ車	1
小型ポンプ	4
指揮広報車	1
消火水そう	70

●火災事故発生件数

年次	火 災 件 数				焼失面積(㎡)		損害額(千円)
	総数	建物	山林原野	その他	建物	山林その他	
40	2	2	0	0	164	0	1,730
46	4	4	0	0	1,158	0	11,500
47	2	2	0	0	309		4,103
48	3	2	1	0	100	11,603	6,484
49	0	0	0	0	0	0	0
50	0	0	0	0	0	0	0
51	1	1	0	0	121	0	3,300

●消防団

(52.1)

団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	合計
1	2	8	16	9	48	181	265

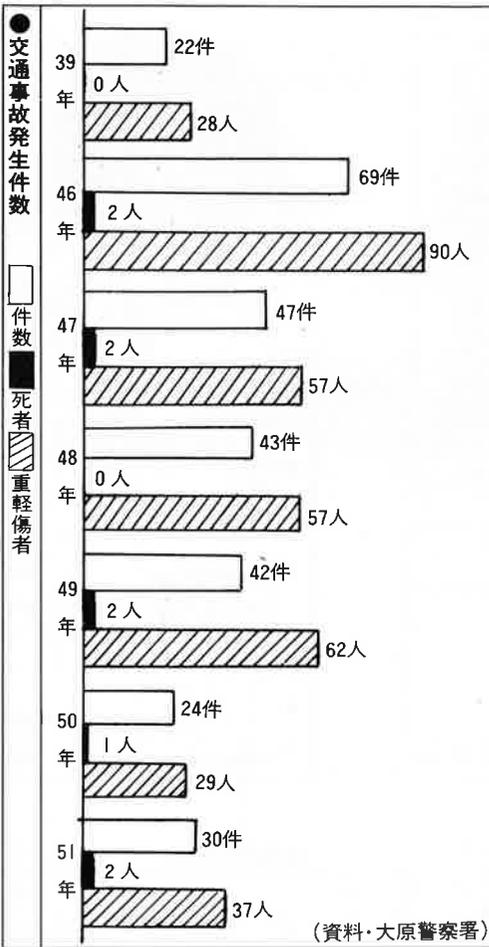
●道路の内訳 (52.12)

項	目	数 値
道	実延長 (m)	77,451
	面積路面 (㎡)	274,417
	改良済延長 (m)	28,427
	舗装済延長 (m)	27,862
	自動車交通不能道延長 (m)	31,203
	歩道延長 (m)	580
	防護柵延長 (m)	1,060
路	側道橋 (m)	(2) 27
	市町村道と鉄道との交差箇所数	6
うち交差箇所数		4

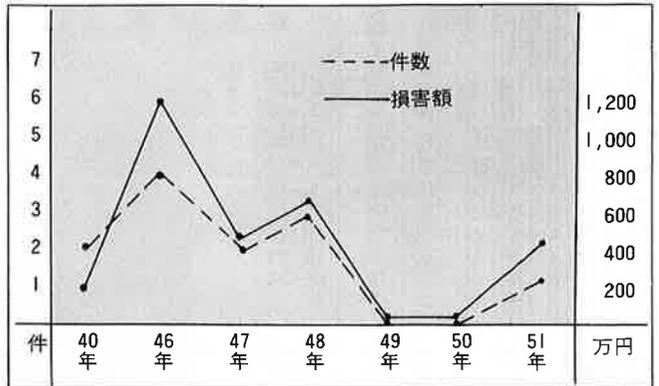
実延長	1.5m以上4.5m未満(m)	43,166
	4.5m以上 (m)	34,285
の内訳	計	77,451

●町道の延長面積 (52.12)

総 計		舗装道	砂利道
延長	面積	延長	延長
m	m	m	m
77,451	421,898	27,862	49,589



●火災件数と損害額の推移



●交通事故発生状況 (51年)(資料 大原警察署)

月別	死傷者数			人身事故件数		物損事故件数		合計
	死	重	軽	管内	町内	管内	町内	
1	1	3	11	13	0	19	6	53
2	1	0	7	6	0	14	2	30
3	0	4	8	11	1	18	5	47
4	1	2	4	5	0	13	6	31
5	0	4	12	13	5	13	2	49
6	0	2	12	12	2	12	4	44
7	0	2	12	13	3	24	9	63
8	0	0	21	13	4	36	11	85
9	1	1	16	12	3	13	3	49
10	0	6	8	14	3	7	3	41
11	2	2	11	12	3	8	3	41
12	0	3	24	20	6	14	5	72
計	6	29	146	144	30	191	59	605

●大地震・風水害等の避難場所

(1) 御宿小学校	御宿町久保2085	23,819㎡
(2) 御宿中学校	〃 新町68	27,484
(3) 岩和田小学校	〃 岩和田1075	5,448
(4) 御宿町役場	〃 久保2200	10,581
(5) 布施小学校	〃 上布施909	12,638
(6) 実谷区民館	〃 実谷586	1,177
(7) 岩和田青年館	〃 岩和田788	11,250
(8) 八坂神社	〃 須賀525	2,006
(9) 御宿家政高校	〃 久保1528	26,582

●被災危険箇所

危険箇所数	がけ崩れ 隙	11ヶ所 2ヶ所	212世帯
浸水危険箇所	新 町	御宿中学校前 天の守下	
	〃	黒田石綿周辺	
	〃	入宿	
	岩 和 須 田	駅前より須賀三角間	
	高 山 山 田	鶴寿司周辺 須麦・島田宅周辺	

●学校施設

	小 学		校				
	学校数	学級数	児童数	校舎面積 (㎡)	うち非木造	屋 内 体育場	プール (㎡)
御宿町 A	2	21	622	5,188	4,875	1,159	280
類似団体 B	2	28	824	4,685	2,982	1,356	530
比較 A-B	0	△ 7	△ 202	503	1,893	△ 197	250

※布施小学校除く

	中 学		校				
	学校数	学級数	児童数	校舎面積 (㎡)	うち非木造	屋 内 体育場	プール (㎡)
御宿町 A	1	12	397	3,964	3,804	1,183	0
類似団体 B	1	13	429	3,877	2,984	680	250
比較 A-B	0	△ 1	△ 32	87	820	503	△ 250

●教育

学 校 名	所 在 地	電 話
御宿小学校	久保2085	2009
岩和田小学校	岩和田1075	2254
布施小学校	上布施909	2437
御宿中学校	新町68	2101
県立御宿家政高校	久保1528	2911



保健 衛生 社会福祉

●し尿処理施設

処理計画人口 (人)	8,501	
処理人口 (人)	8,200	
年間総排出量 (㎏)	4,344	
年間総収集量 (㎏)	4,190	
年間総処理量 (㎏)	下水道マンホール投入	
	処理施設処理	4,190
	その他	
計	4,190	
処理施設稼働日数	365	
収集能力	収集職員数(人)	4
	バキューム車	2
	運搬車	
計	2	
処理能力	処理場職員数(人)	1
	処理施設	13
	海洋投棄船	
計	13	
自家処理量 (㎏)	下水道放流	
	し尿浄化そう	204
	その他	28
計	232	

●社会福祉施設建設年次

	40年	41年	42年	45年	46年	47年	48年	49年	50年	51年	計
青年館	1	1	2						1		5
児童館						1				1	2
児童遊園地				1	1	2	1				5
子どもの遊び場								1			1
計	1	1	2	1	1	3	1	1	1	1	13

●予防接種実施状況

年次	腸チフス パラチフス	ジフテリア	ジフテリア 破傷風 百日咳	種痘	小児マヒ 生ワク	日本脳炎	インフルエンザ
50			0人	0人	113人	1,235人	1,199人
51	0	131	0	0	113	1,352	1,308

●保育所

	開設年月日	収容人員	職員数
御宿保育所	昭46.4.1日	200人	14人
岩和田保育所	昭28.5.1日	100	8
計		300	22

●保健検診

区分	対象者数	受診者数	受診率
乳児	119人	113人	95.0%
三歳児	111	111	100.0
結核	3,590	2,951	82.2
ツ反注射	3,590	149	4.2

●高齢人口の状況

年次	65歳以上の人口	要保護高齢人口		
		総数	施設収容	在宅介護
昭30年	821	16	8	8
40年	916	18	3	15
49年	1,176	21	4	17
50年	1,116	18	6	12
51年	1,178	20	7	13
52年	1,229	23	10	13

●診療施設

病院	箇所数	3
	病床数	78
診療所	箇所数	6
	病床数	10

●51年度公共施設状況調査

収集人口	年間処理量	車の数	処理能力	処理方式	完成年度	職員数
8,501人	4,324人	3台	10t/日	パッチ式 燃焼式	46	6

●町の文化財一覧

●県指定

種別	文化財	指定年月日	所在地	管理者
記念物(史跡)	ドンロドリゴ上陸地	41.12.2	岩和田626	御宿町

●町指定

種別	文化財	指定年月日	所在地	管理者
遺品	ドンロドリゴ関係遺品	昭和49.3.29	久保1916	岩瀬保之
彫刻	サンフランシスコ号キール	〃	〃	〃
工芸品	木造阿弥陀如来座像	〃	浜572~1	妙音寺
〃	亀甲地双鶴鏡	〃	〃	〃
〃	白銅鏡	〃	〃	〃
彫刻	木造大日如来座像	〃	上布施1474	真常寺
〃	木造如意輪観音座像	〃	〃	〃
書跡	十王堂縁起	〃	六軒町区	十王堂

●町立小学校の児童、教職員数 ()内は特殊(52.5)

学校名	児童数	学級数	職員数	専務栄養職員	調理員	用務員
総数	786(27)	28(4)	39	4	6	3
御宿小	440(15)	14(2)	19	2	4	1
岩和田小	182(5)	7(1)	10	1	2	1
布施小	164(7)	7(1)	10	1	-	1

●町立中学校の生徒、教職員数 ()内は特殊(52.5)

学校名	生徒数	学級数	教員数	専務職員	用務員	調理員
御宿中学校	397(14)	12(2)	25	1	1	4

●高等学校の生徒、職員数

52年5月1日

学校名	生徒数	学級数	教員数	専務職員	用務員	警備員
県立御宿家政高等学校	407	9	25	3	1	4

●国民健康保険経理状況 (52年度決算見込)

(単位千円)

収 入			支 出			
科 目	予 算 額	決算見込額	科 目	予 算 額	決算見込額	
保 險 税	94,857	93,637	総 務 費	11,175	10,935	
国庫支出金	165,117	167,151	保 險 給 付 費	療養の給付	241,758	228,276
県支出金	26	50		療養費	4,017	4,414
繰越金	20,000	30,691		小 計	245,775	232,690
その他の収入	2,387	2,577		手数料	1,358	1,235
合 計	282,387	294,106	高額療養費	12,865	12,795	
収支差引残		33,695	その他の保険給付費	3,701	2,540	
			計	263,699	249,260	
			公 債 費	200	0	
			その他の支出	7,313	216	
			合 計	282,387	260,411	

●ごみ処理施設

処理計画人口 (人)	8,501		
処 理 人 口 (人)	8,501		
年間総排出量 (t)	4,324		
年間総収集量 (t)	3,566		
年間総処理量 (t)	焼却処理等	2,944	
	高速堆肥化处理		
	埋立処理		
	その他	1,380	
計	4,324		
焼却処理稼働日数	300		
高速堆肥化处理稼働日数			
収 集 能 力	収集職員数(人)	4	
	特殊運搬車	1	
	運搬車	2	
計	3		
処 理 能 力	処理場職員数(人)	2	
	施設能力(t)	焼却処理	10
	高速堆肥化处理		
計	10		
自家処理量 (t)	452		

●年次別国民健康保険給付状況概要

(費用・千円)

	一般診療	歯科診療	薬 剤	療 養 費
32年 件数	10,506	1,371	2	170
費用	8,467	534	1	458
38年 件数	14,915	2,691	61	100
費用	23,138	3,407	36	367
47年 件数	24,898	3,417	8	227
費用	117,203	10,250	38	1,036
48年 件数	26,673	3,295	8	530
費用	145,975	11,326	11	1,909
49年 件数	26,755	3,165	10	741
費用	205,704	14,792	45	4,017
50年 件数	26,501	2,887	24	693
費用	228,276	15,622	182	5,207
51年 件数	26,289	2,995	72	507
費用	263,090	18,552	380	4,385

●年次別国民健康保険加入状況概要

年 度	町世帯	国保加入世帯	加入率	町人口	国保加入人口	加入率
開始年(32)	2,040	1,518	74.4%	9,996	7,290	72.9%
38	2,088	1,444	69.2	9,649	6,210	64.4
47	2,150	1,643	76.4	8,608	5,603	65.1
48	2,169	1,655	76.3	8,660	5,562	64.2
49	2,177	1,675	77.2	8,583	5,520	64.3
50	2,240	1,681	75.0	8,572	5,402	63.0
51	2,245	1,646	73.3	8,501	5,188	61.0

●国民年金被保険者数

(52. 3現在)

被 保 険 者 数			保険料免除被保険者数			免除率 (%)
強 制 加入	若 年 任 意 加入	計	法定 免除	申請 免除	計	
2,853	282	3,135	96	117	213	7.4

●国民年金検認実施状況 (52. 3末)

検認対象月数 A	検認実施月数 B	B / A
33,020	32,726	99.1

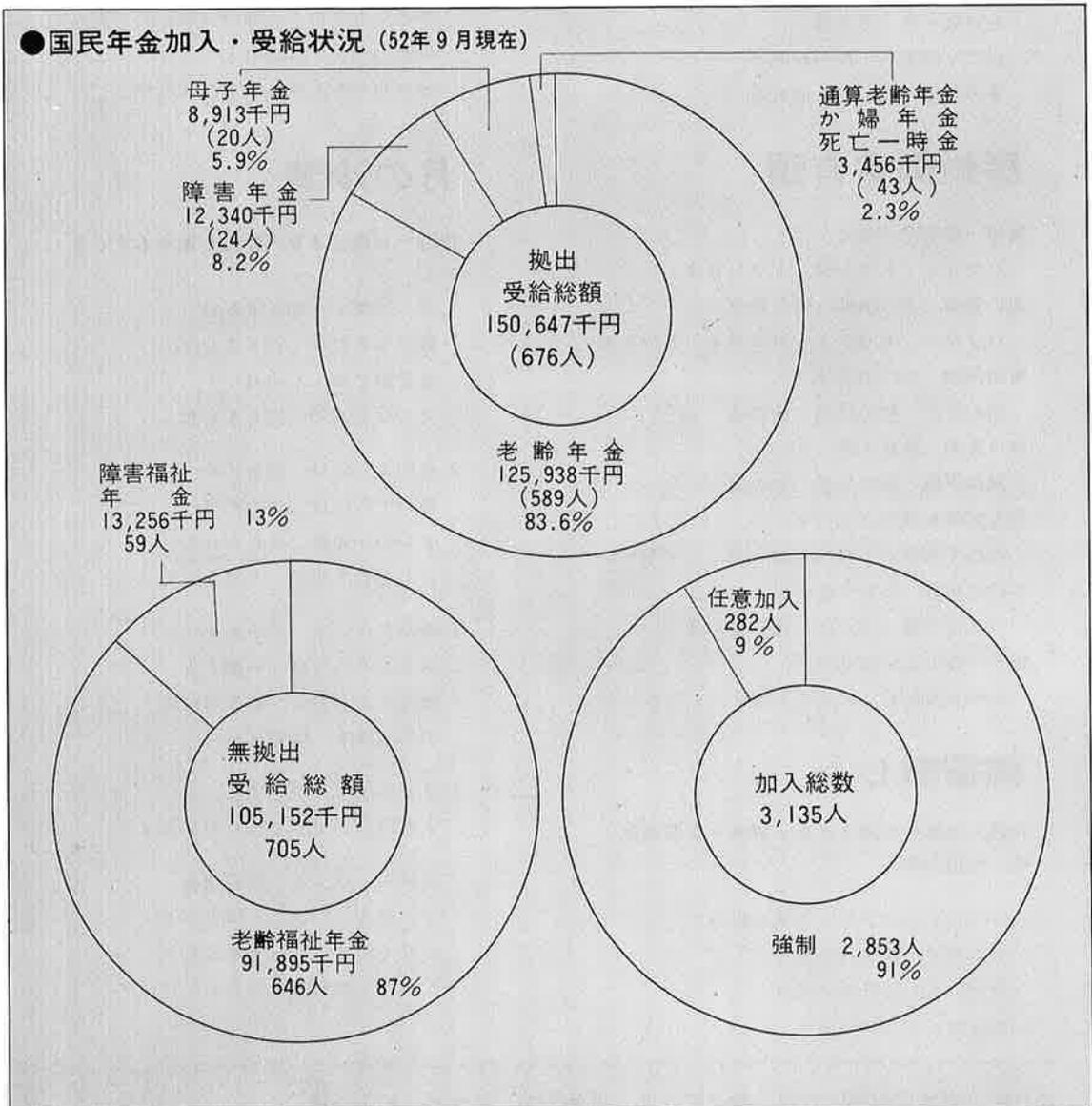
●年金受給者数 拠出年金(千円)

区分 年月日	老齢年金		通算老齢年金		障害年金		母子年金		準母子年金		遺児年金		か婦年金		死亡一時金		合計	
	件数	年金額	件数	年金額	件数	年金額	件数	年金額	件数	年金額	件数	年金額	件数	年金額	件数	年金額	件数	年金額
51.4.1	433	73,781	19	1,587	21	8,490	23	7,892	0	0	0	0	2	142	10	170	508	92,064
52.9.1	589	125,938	35	3,206	24	12,340	20	8,913	0	0	0	0	1	93	7	157	676	150,647

●福祉年金

区分 年月日	老齢福祉年金		障害福祉年金		母子福祉年金		準母子福祉年金		計	
	受給権者数	支払金額	受給権者数	支払金額	受給権者数	支払金額	受給権者数	支払金額	受給権者数	支払金額
51.4.1	676	67,168	58	9,072	0	0	0	0	734	76,240
52.4.1	646	91,896	59	13,256	0	0	0	0	705	105,152

●国民年金加入・受給状況(52年9月現在)



御宿ブルース

作詩＝古谷玲児／作曲＝八州秀章
唄＝すずらん姉妹

1. あだし人魚よ 七尋八尋
姿いとしや 紺がすり
忘れられよか 忘れてなろか
夢の御宿 海女の町 海女の町
2. 星の数ほど 寄せては返す
色もとりどり 人の波
光る砂浜 きらめく渚
夢の御宿 海の町 海の町
3. 月のあかりに 2人の胸に
乱れ咲く花 月見草
行こか砂丘へ 戻ろか宿へ
夢の御宿 恋の町 恋の町

房州御宿音頭

房州 御宿宝の庫よ
 Hanson リヤ ドウシタ ドウシタネ
海に銀鱗 海に銀鱗 田に黄金
 Hanson リヤ ヤッサイ ヤッサイ ドントネ
房州御宿 網代の浜は
 銀の砂浜 銀の砂浜 金の浜
潮は黒潮 流れて巻いて
 風は夕風 風は夕風 恋の風
あんな男を梶子をもって
 ぬれて苦勞が ぬれて苦勞が してみたい
お前や水底 わしや風の中
 つなは一筋 つなは一筋 血が通う
板子一枚いといはせぬが
 ぬれるお前が ぬれるお前が いとおしい

御宿囃し

作詞・作曲＝加藤まさき／編曲＝吉野達弥
唄＝中里このえ

1. ドンとドンとドンと男波が躍る
躍る男波に抱かれて歌う
女波いとしや月夜の晩は
御宿囃しで浮かれ出す

2. 山にや名物メキシコタワー
 浜の砂丘にゃ王子と姫が
 月の砂漠を揺られて越える
 対の駱駝の旅姿
3. 磯の華かよ岩和田の海女は
 浮いて沈んで沈んで浮いて
 浪がドンと来りゃ乳房が揺れる
 誰が住むやらあの胸に
4. 昼は砂丘に浜昼顔が
 夜は砂台に宵待草が
 粋な浜風花から花に
 若い2人の燃える頬に
5. 椰子の葉蔭で佳い夢見たよ
 野暮なトウロク、磯パン無しの
 可愛い人形が蠟燭岩で
 忘れちゃおえねえ また来てね

月の沙漠

作詩＝加藤まさき／作曲＝佐々木すぐる

1. 月の沙漠を はるばると
 旅のらくだが 行きました
 金と銀との くらおいて
 2つならんで 行きました
2. 金のくらは 銀のかめ
 銀のくらは 金のかめ
 2つのかめは それぞれに
 ひもでむすんで ありました
3. 先のくらは 王子さま
 あとのくらは お姫さま
 乗ったふたりは おそろいの
 白い上衣を 着てました
4. 広い沙漠を ひとすじに
 ふたりはどこへ 行くのでしょうか
 おぼろにけふる 月の夜を
 ついのらくだは とほとほと
 砂丘を越えて 行きました
 だまって越えて 行きました